



発行者：社会福祉法人じねんじょ
発行日：平成29年9月1日
TEL：083-252-2227
FAX：083-252-2259
E-mail：jinenjo@jinenjo.or.jp
<http://www.jinenjo.or.jp>

大地

(じねんじょ通信)

VOL.
28
2017/09

——「下関市社会福祉法人地域公益活動推進協議会」が設立されました——

下関市の社会福祉法人でつくる「下関市社会福祉法人地域公益活動推進協議会」が平成29年7月13日に発足しました。日頃より地域との交流や支援はありましたが、平成28年4月に社会福祉法が改正され、「地域における公益的な取組を実施する責務」が課され、社会福祉法人の地域社会への積極的な貢献が求められました。

この協議会の目的は、下関市において福祉施設・事業所を経営する社会福祉法人が相互に連携・協働して、制度の狭間や既存の仕組みでは解決が難しい福祉ニーズに対応するための“地域における公益的な取組”を推進することにより、下関市の地域福祉向上に寄与することを目的としています。

実施事業は、会員法人が経営する施設や事業所などに窓口を設置し、生活に課題を抱える地域住民の相談を受け付ける「福祉生活SOS事業」や同事業の相談員の養成研修会、取り組みの広報啓発活動の実施などの事業計画がされています。

少子高齢化などの地域社会変容により福祉ニーズが多様化、複雑化していく中で、社会福祉法人の果たす役割はますます重要になっています。「下関市社会福祉法人地域公益活動推進協議会」の種別を超えて相互に連携・協働する活動を通して、誰もが安心して暮らせる地域づくりに努めたいと思います。



.....第12回下関市レクリエーションボッチャ大会に参加.....

平成29年6月18日(日)に、第12回下関市レクリエーションボッチャ大会が開催されました。じねんじょからは、だいちームが初心者の部に参加しました。結果は、メンバーのミラクルショットの連発で、みごとに予選リーグ突破し決勝進出。決勝トーナメントでは惜しくも負けましたが、第2位という好成績でした。メンバー、保護者の方々、職員共に楽しい一日を過ごすことができました。



***** 今年も参加しました!! 馬関まつり *****

8月19日(土)、今年も馬関まつりに参加しました。記念すべき40回目の開催とのこと。天候にも恵まれ、「愛のひろば」も一段と気合のこもった宣誓で幕を開けました。

じねんじょブースでは、メンバー手作りの作品販売、ネットにつけた的に向って玉を投げ入れるネットゲーム、飲料販売を行いました。それに、「青山庵」さんの新鮮なお野菜や手作り手芸品、「育む会」会員さんの手芸作品も加わり、多くのお客様に来ていただきました。

ネットゲームでは長い順番待ちの列ができ、一球ごとに歓声が上がり、大人も子どもも一緒にになって楽しみました。メンバーが店番をする中、メンバーの作品をじっくり手に取って選び、買ってくださったお客様、「冷えていておいしい!」とわざわざビールを買いに来てくださった方々、毎年楽しみにブースを覗いてくださる常連の方との再会に加え、今年も多くの方々との出会いがありました。ひとりでも多くの方に「じねんじょ」を知って頂き、ともに地域で生きる仲間としておつきあい頂けることを願いながら、今年の夏まつりも幕を閉じました。ご参加下さった皆様、ありがとうございました。



■平成29年6月17日(土) じねんじょ公開フォーラム2017

6月17日(土)下関南総合支援学校の体育館をお借りして、じねんじょ公開フォーラム2017を開催しました。

今年度は「新しいふれあい体操の考え方とふれあい方～障がいの重い子どもの身体と音楽のコラボレーション」と題しまして、特定非営利活動法人ひろがり 代表理事 丹羽陽一氏を講師にお招きして、実践を交えながらの講演をしていただきました。

当日は市内の総合支援学校の先生方、通所事業所の職員の方、ご家族とメンバー、そして市外・県外の通所事業所の職員の方など100名近い方がご参加くださいました。

じねんじょでは、平成18年ごろよりふれあい体操に取り組んできました。と言っても、ある研修会に参加した際に、丹羽先生の「ふれあい体操」に関する著書に出会い、本を見ながら手探りで行っていたものでした。

平成28年に丹羽先生の研修会に直接参加することができ、私たちが行ってきた「ふれあい体操」は丹羽先生方の意図とは異なる方向にいっていたことが分かりました。もっと詳しく「ふれあい体操」について学びたいと思い、この度の企画となりました。

フォーラムでは、参加者同士がお互いに触れながら「優しく 丁寧に 大切に」その感覚を体験したり、参加したじねんじょのメンバーに触れながら実践研修をしました。

「ふれあい体操」は、支援者が直接目指す運動を子どもたちに行わせるものではなく、支援者が子どもたちに触れて子どもたち自身が自分の身体に気づくこと、自分で理解して行うように導いていくものであるということを学ぶことができました。

今回のフォーラムをきっかけに、新たな気持ちで「ふれあい体操」にメンバーとともに取り組んでいきたいと思っています。



■『訪問入浴』体験・説明会を開催しました。

暑い日には爽快に、寒い日には体を温め、心身ともにリラックスできるお風呂ですが、メンバーの成長・親御さんの加齢などさまざまな理由で家庭での「入浴」が課題となる方は少なくありません。

訪問入浴とは、高齢や障害によって家庭の入浴設備を使っての入浴が困難な方に、専門の訪問入浴スタッフが自宅まで伺い、居室にて浴槽を設置、入浴の介助を行うサービスです。スタッフは看護師1名と介護職員2名からなり、入浴の前後に看護師による体温・血圧・呼吸・脈拍等のチェックも行います。

この度は「アサヒサンクリーン株式会社」さんのご協力を得て、じねんじょで訪問入浴サービスの体験と説明を行いました。『訪問入浴』という言葉は聞いたことがあっても、なかなか目にすることはないものです。メンバー・ご家族が集まって実際に訪問入浴を見て・聞いて・体験することで、今後の在宅生活を支える一つの安心材料となった方もおられたようです。モデルとなったメンバーの穏やかな表情に、どのような形であれ、今後も安心・安全な入浴の時間を提供していきたいと改めて思われました。

♪ありがとうございました♪
沢山の方々に、訪問入浴を知って頂き嬉しく・楽しく・勉強になりました。本当にありがとうございました。



▲お礼状をいただきました。

■アルミ缶回収についてのお願い

アルミ缶つぶしの作業を始めてから10数年が経過します。

最近ではご近所の皆さんからも、たくさんの缶をいただき、お心遣いに感謝しています。それらの集まった缶をひとりで黙々と潰すメンバー、数人で作業分担し共同で缶を潰すメンバー、みんなそれぞれですが達成感を感じながら日々作業に励んでいます。

メンバーはアルミ缶を一つひとつ手でつかみ、機械に投入していきます。その時に、缶の中から水が出てきたり、アルコール臭がしたりすると、衛生的によくありません。

アルミ缶つぶしの作業がとても好きなメンバーが安心して作業を継続していくため、ここでもう一度ご協力をお願いしたいと思います。

“回収しているのはアルミ缶とアルミ缶ブルタブ”です

(最近は、スチール缶のアルコール飲料もあるようですのでご確認お願いします)

“アルミ缶はキレイに洗って、乾いたもの”を回収しています

季節柄、アルコール飲料もおいしく、ご家庭にはたくさんのアルミ缶が集まっていること思います。すすぎをあと1回増やし、乾かしていただけだと幸せます。

ご理解のうえ、どうぞよろしくお願ひいたします。これからも缶つぶしの作業を楽しみながら頑張ります!



第15回アートビレッジ39パステル絵画展に出展

去る平成29年6月20日～25日の6日間、下関市立美術館で開催されたアートビレッジ39主催のパステル絵画展に出展しました。
どの作品も、メンバーの想いがこもった素敵なパステル画に仕上がりました。

生活介護じねんじょ・本体

今年の4階メンバーのテーマは、みんなつながりたいという思いから「輪」に決まりました。美術館展示に向けて、メンバーはハガキサイズの画用紙に、一生懸命に色を重ね、とても素敵な作品が出来上りました。出来上がった作品を合わせると、4階メンバーらしい物になり、みんな大満足でした。



生活介護じねんじょ・分場だいち

今年度のだいちのテーマは、みんなでキズナを深めようと「絆」にしました。絵画展に向けてメンバーは一生懸命に数多くのパステル画を藤井先生の指導の下描きました。下絵の上に「絆」を縁どり、画用紙全体に大・小色とりどりのハートをちりばめました。



生活介護じねんじょ・ひなた

「浪漫飛行☆夢に向かって!」というテーマで、過去から未来へとメンバーの笑顔がより輝いていけるようにという想いを乗せて作っていました。

作品を作るにあたり、交流活動をさせて頂いている「大正浪漫館」の利用者さんにご協力頂き、折り紙作品や、活動の写真を貼らせて頂くなど、素敵なコラボ作品が出来上りました。



放課後等ディサービスむく・発達支援事業むくっこ

むく、むくっこでは『ぼくの　わたしの　好きなもの　好きなこと』をテーマに作品作りに取り組みました。

まずは、台紙作り。大きな紙は手では間に合わず、足も使ってダイナミックに色付けをしました。そしていよいよ「好きなもの…何かな?」ボール、スイング、トランポリン、キーボード、ウクレレ、マイクにたいこ、時計、スイッチ、シャボン玉、えほんに給食…屋上で育てた鉢植え!日々の生活の中で慣れ親しんだもの。ひとつ出てくると次から次にみんなの好きなものが出てきました。

写真に撮った好きなもののいっぱい。「うわーっ!」と喜んだり、じっくり眺めたりしながら台紙の上に、ペタペタ、トントン貼っていました。はみださんばかりの好きなもの、最後は旗で飾って華やかに仕上げ、皆様に観ていただくことができました。

美術館に展示された作品。メンバーも誇らしげに鑑賞してきました。



お知らせ

じねんじょフェスティバル ～みんなあつまれ じねんじょ音楽祭2017～を開催します。



今年は、音楽をテーマにみなさんと一緒に楽しい時間を過ごそうと思います。
たくさんの方の参加をお待ちしています。



日時

平成29年10月8日(日)10:00～予定(変更の可能性あり)

場所

じねんじょ館内 下関市生野町2丁目28-20

内容

各種コンサート、メンバー作品販売、一般雑貨販売、青山庵お抹茶と野菜販売
喫茶コーナー等(予定の為、内容に変更の可能性があります)



詳しくは、じねんじょ 083-252-2227までご連絡ください。

じねんじょの輪

じねんじょひろばで活動されているサークルをご紹介します。

●さをり織サークル●

こんにちは
じねんじょが開設されて
しばらく経った頃、「お母さんたち何かやりたいことない」と聞かれてできたサー
クル活動のひとつです。

織り機に縦糸を張るのは毎回苦戦していますが、
色の組み合わせを考えたり思いつくままの糸を織り込んだり…織りあがった布を広げたときは満足感でいっぱいです。

でもできあがった布をなかなか作品にすることはできず、
ため込んでいるのが現状です。これからは作品にもして
楽しめなければなあと思っています。

興味のある方はJひろばをのぞいてみてください。おしゃべりをしながらまずはちょっと織ってみませんか。

活動日は毎月第1・3・(5)月曜日10:00～12:00です。
お待ちしています。



●れんげ畠●

子育てサロン「おもちゃと絵本のへや キッズドリーム」を運営しているのがれんげ畠です。

運営資金を捻出するため、手芸作品をつくり、バザーなどで売ってきました。近ごろは、おもちゃや絵本もある程度充実してきたので、わりとのんびりと手芸を楽しんでいます。

みんなの参加をお待ちしています。活動は不定期ですが金曜日の午前に行っています。



寄付者氏名(敬称略、順不同)

平成29年3月10日～平成29年7月31日

ヤマネ鉄工建設(株) やまぐち小児科
もみの木薬局 (株)フタバ工芸社
さをり織サークル 大畠一郎
理事・評議員

ありがとうございました。

編集後記

暑い夏もそろそろ過ぎ去り、鈴虫の音がちらほら耳もとにおとずれる季節となります。

皆様はどんな夏の思い出が出来ましたか。じねんじょでは、地域行事に積極的に参加しました。今号では、参加した行事の紹介を特集してみました。

これからもどんどん地域に出て行き皆さんと交流できることを楽しみにしています。